

令和5年 第10回

# 戸田市教育委員会定例会

令和5年10月19日

戸田市教育委員会

# 第10回教育委員会（定例会）次第

1 開会

2 前回の会議録の承認

3 校長プレゼン 別添 「喜沢中学校区小中一貫教育」

4 教育委員提案 別添 資料 1のとおり

5 報告事項 別添 資料 2のとおり

6 議事

ページ

(1) 議案

議案第26号 戸田市教育委員会事務局組織規則の一部を改正する規則…………… 1

議案第27号 戸田市教育委員会学校教育功労者表彰規程第2条の運用基準の一部変更について  
【秘密会】…………… 4

議案第28号 彩湖自然学習センター（みどりパル）開館時間の変更について…………… 6

議案第29号 令和5年度一般会計・特別会計（教育委員会関係）12月補正予算（案）について  
【秘密会】…………… 7

7 その他

(1) 次回の教育委員会の日程（案）

令和5年11月16日（木）午前9時30分～

(2) その他

8 閉 会

戸田市教育委員会事務局組織規則の一部を改正する規則（案）の概要について

○ 改正内容

（１）戸田市教育委員会事務局組織規則の一部を改正する規則

令和 5 年 4 月 1 日付け定期人事異動により、危機管理監の職位が次長職から部長職に変更となること等に伴い、戸田市行政組織規則が改正される。これにより、引用条文について形式的な改正が必要となる。

（２）施行期日

公布の日から施行し、令和 5 年 4 月 1 日から適用する。

戸田市教育委員会事務局組織規則の一部を改正する規則（案）

戸田市教育委員会事務局組織規則（昭和48年教育委員会規則第5号）の一部を次のように改正する。

第4条第7項中「、第8条及び第10条」を「及び第9条」に改める。

附 則

この規則は、公布の日から施行し、令和5年4月1日から適用する。

戸田市教育員会事務局組織規則新旧対照表

改正前	改正後（案）
<p>第1条～第3条（略） （職及び職務）</p> <p>第4条（略） 2～6（略）</p> <p>7 教育部長、参事、参与、次長、室長、副参事、課長、担当課長、主幹、副主幹、主査、主任、専門員、主事、技師、主事補及び技師補、技師補、統括主任業務員、統括主任調理士、主任業務員、主任調理師、業務員及び調理士の基本的な職務は、戸田市行政組織規則（平成17年規則第7号）第7条、<u>第8条及び第10条</u>から第17条までの規定を準用する。</p> <p>8～12（略）</p> <p>第5条・第6条（略） 附則（略）</p>	<p>第1条～第3条（略） （職及び職務）</p> <p>第4条（略） 2～6（略）</p> <p>7 教育部長、参事、参与、次長、室長、副参事、課長、担当課長、主幹、副主幹、主査、主任、専門員、主事、技師、主事補及び技師補、技師補、統括主任業務員、統括主任調理士、主任業務員、主任調理師、業務員及び調理士の基本的な職務は、戸田市行政組織規則（平成17年規則第7号）第7条及び<u>第9条</u>から第17条までの規定を準用する。</p> <p>8～12（略）</p> <p>第5条・第6条（略） 附則（略） 附則</p> <p><u>この規則は、公布の日から施行し、令和5年4月1日から適用する。</u></p>

彩湖自然学習センター（みどりパル）開館時間の変更について

1 実施期間 令和 5 年 11 月 23 日（木・祝）～令和 5 年 12 月 28 日（木）

2 実施施設 彩湖自然学習センター（みどりパル）

3 延長時間・内容

上記の期間中、午後 4 時 30 分から午後 4 時 45 分までの 15 分間、開館時間を延長し、5 階展望室及び展望広場、1 階玄関までの通路の利用を認める。ただし、悪天候の場合は、中止する。

4 周知方法

- ・ 広報戸田市 11 月号
- ・ 館内ポスター掲示
- ・ 彩湖自然学習センターホームページ掲載
- ・ Facebook（フェイスブック）等ソーシャルメディア

（資料映像）彩湖自然学習センターからの夕日



参考資料 戸田市立郷土博物館条例施行規則 ～抜粋～

（開館時間）

第 4 条 郷土博物館の開館時間は、午前 10 時から午後 4 時 30 分までとする。ただし、戸田市教育委員会（以下「教育委員会」という。）が必要と認めたときは、これを変更することができる。

### 11月教育委員会関係【会議】日程表

日	曜日	会議名	内 容	時 間	場 所	主管課
1	水	学校訪問(戸田東中)		9:00 - 17:00	戸田東中	教育政策室
2	木	第4回就学支援委員会	就学に係る業務	14:00 - 16:30	教育センター	教育政策室
3	金					
4	土					
5	日					
6	月					
7	火					
8	水					
9	木					
10	金	学校訪問(新曽小)		9:00 - 17:00	新曽小	教育政策室
11	土					
12	日					
13	月					
14	火					
15	水					
16	木					
17	金					
18	土					
19	日					
20	月	学校訪問(新曽北小)		9:00 - 17:00	新曽北小	教育政策室
21	火					
22	水					
23	木					
24	金	蕨・戸田青少年健全育成 地域の集い		15:00 - 17:00	オンライン	教育政策室
25	土					
26	日					
27	月					
28	火					
29	水	第3回戸田市難聴言語通級指 導教室入級支援委員会	難聴言語通級指導教室入退級に係る業務	15:30 - 16:30	教育センター	教育政策室
30	木					

11月教育委員会関係【行事・講座等】日程表

日	曜日	会議名	内 容	時 間	場 所	主管課
1	水	人権教育指導者研修会	高齢者の人権「こころの健康とからだの健康」	14:00～15:30	文化会館	生涯学習課
1	水	おはなし玉手箱	絵本の読み聞かせ、紙芝居、おはなしなど	15:30～16:00	中央図書館 視聴覚室	生涯学習課
1	水	芦原小開校記念日				
2	木	託児サービス	保護者が図書館でゆっくりと本を選んだり、学習ができるように、保育士が子どもを預かる	9:30～10:20 10:30～11:20 11:30～12:20 のいずれか1回50分	中央図書館 視聴覚室	生涯学習課
3	金	赤ちゃんおはなし会	絵本の読み聞かせ、手遊び、童謡など。	10:30～11:00	あいパル2階 和室	生涯学習課
3	金	40周年としゃかん感謝祭	戸田市立図書館創立40周年記念 利用者の方をはじめ市民の皆様への感謝祭	9:15～16:00	中央図書館	生涯学習課
4	土	40周年としゃかん感謝祭	戸田市立図書館創立40周年記念 利用者の方をはじめ市民の皆様への感謝祭	10:00～16:30	中央図書館	生涯学習課
4	土	スマホ・パソコン質問コーナー	パソコン・スマートフォン・タブレット等の基本操作などの各種IT相談 施設のWi-Fiを利用したZOOM体験ミニ講座	9:00～12:00	美笹公民館	生涯学習課
4	土	新曽中開校記念日				
5	日	ビッグバンドジャズオーケストラ演奏	公民館で気軽な気持ちで楽しいジャズを堪能し、音楽に直接触れ、音楽の素晴らしさを通して、市民の文化教養の高揚を高めます。	13:30～15:30	新曽公民館	生涯学習課
5	日	40周年としゃかん感謝祭	戸田市立図書館創立40周年記念 利用者の方をはじめ市民の皆様への感謝祭	9:30～16:30	中央図書館	生涯学習課
5	日	親子でオリエンテーリング	センター周辺の自然を楽しみながら親子で協力してオリエンテーリングをする	10:00～12:00	彩湖自然 学習センター	生涯学習課
6	月	【市民大学講座】 姿勢を整えるピラティス入門講座	ピラティスの基本を学び、身体能力を上げ、持久力をつける。(3回目:全4回)	10:00～11:30	新曽公民館	生涯学習課
7	火	人権教育指導者研修会	同和問題と人権「暮らしの中の人権」	14:00～15:30	文化会館	生涯学習課
8	水	おはなし玉手箱	絵本の読み聞かせ、紙芝居、おはなしなど	15:30～16:00	中央図書館 視聴覚室	生涯学習課
9	木	【市民大学講座】フレッシュ短歌講座～言葉が「うた」になるとき～	市内在住の歌人高柳路子さんを講師に、短歌のつくり方や現代短歌の鑑賞、ワークショップ等、新しい短歌にふれる講座。	10:00～12:00	美笹公民館	生涯学習課
9	木	託児サービス	保護者が図書館でゆっくりと本を選んだり、学習ができるように、保育士が子どもを預かる	9:30～10:20 10:30～11:20 11:30～12:20 のいずれか1回50分	中央図書館 視聴覚室	生涯学習課
9	木	英語でポップスを歌おう	懐かしのオールディーズを中心に楽しく英語で歌う	14:00～15:30	下戸田公民館	生涯学習課
10	金	赤ちゃんおはなし会	絵本の読み聞かせ、手遊び、童謡など。	10:30～11:00	あいパル2階 和室	生涯学習課
11	土	子供映画会	「トムとジェリー2」(52分)	10:30～11:30	中央図書館 視聴覚室	生涯学習課
11	土	子どもたちでチャレンジおいしい料理づくり教室	子どもにもできる手軽で簡単な料理を楽しく作る	10:00～12:30	新曽公民館	生涯学習課
11	土	IT相談(スマホ・パソコン質問コーナー)	パソコン・スマートフォン・タブレット等の基本操作などの各種IT相談 施設のWi-Fiを利用したZOOM体験ミニ講座	13:00～16:00	下戸田公民館	生涯学習課
11	土	おはなし玉手箱	絵本の読み聞かせ、紙芝居、おはなしなど	15:30～16:00	中央図書館 視聴覚室	生涯学習課
12	日	【市民大学講座】彩湖周辺の野鳥観察 フィールド編	彩湖周辺を徒歩で巡り野鳥を解説付きで観察します。	10:00～12:00	彩湖自然 学習センター	生涯学習課
12	日	パルシアターとかみとだおはなし会	上映作品 「チップとデール」 3歳児～小学校低学年向けの絵本の読み聞かせ、おはなしなど。	14:00～15:00	あいパル3階 研究室	生涯学習課
12	日	【市民大学講座】文化財街歩き	戸田市史ある記マップの笹目コースを巡ります。	13:30～15:30	戸田市笹目地区	生涯学習課
13	月	人権教育指導者研修会	性の多様性「性の多様性をめぐる人権教育の課題」	14:00～15:30	文化会館	生涯学習課
14	火	県民の日				
15	水	おはなし玉手箱	絵本の読み聞かせ、紙芝居、おはなしなど	15:30～16:00	中央図書館 視聴覚室	生涯学習課



日	曜日	会議名	内 容	時 間	場 所	主管課
16	木	[市民大学講座]フレッシュ短歌講座～言葉が「うた」になるとき～	市内在住の歌人高柳路子さんを講師に、短歌のつくり方や現代短歌の鑑賞、ワークショップ等、新しい短歌にふれる講座。	10:00～12:00	美笹公民館	生涯学習課
16	木	託児サービス	保護者が図書館でゆっくりと本を選んだり、学習ができるように、保育士が子どもを預かる	9:30～10:20 10:30～11:20 11:30～12:20 のいずれか1回50分	中央図書館 視聴覚室	生涯学習課
17	金	赤ちゃんおはなし会	絵本の読み聞かせ、手遊び、童謡など。	10:30～11:00	あいバル2階 和室	生涯学習課
18	土	おはなし玉手箱	絵本の読み聞かせ、紙芝居、おはなしなど	15:30～16:00	中央図書館 視聴覚室	生涯学習課
18	土	野鳥を見よう	野鳥を中心に、その時見られるいきものを観察する	9:00～11:00	彩湖自然 学習センター	生涯学習課
19	日	スマホ・パソコン質問コーナー	パソコン・スマートフォン・タブレット等の基本操作などの各種IT相談 施設のWi-Fiを利用したZOOM体験ミニ講座	13:00～16:00	新曽公民館	生涯学習課
19	日	ぬいぐるみおとまり会	ぬいぐるみを預かって、閉館後のあいバル探検や仕事を体験する様子を写真に収め、ぬいぐるみに添えてお返しします。	10:30～11:30 13:30～14:30	あいバル2階 和室	生涯学習課
19	日	[市民大学講座]文化財講座	文化財の保存と修理について	13:30～15:30	郷土博物館	生涯学習課
20	月	[市民大学講座]姿勢を整えるピラティス入門講座	ピラティスの基本を学び、身体能力を上げ、持久力をつける。(4回目:全4回)	10:00～11:30	新曽公民館	生涯学習課
21	火	修学旅行(笹目東小)～22日				
22	水	おはなし玉手箱	絵本の読み聞かせ、紙芝居、おはなしなど	15:30～16:00	中央図書館 視聴覚室	生涯学習課
22	水	[市民大学講座]フレッシュ短歌講座～言葉が「うた」になるとき～	市内在住の歌人高柳路子さんを講師に、短歌のつくり方や現代短歌の鑑賞、ワークショップ等、新しい短歌にふれる講座。	10:00～12:00	美笹公民館	生涯学習課
22	水	リーディングスキルフォーラム	リーディングスキル育成に係る講演等	15:05～16:30	笹目小学校及び オンライン	教育政策室
23	木	託児サービス	保護者が図書館でゆっくりと本を選んだり、学習ができるように、保育士が子どもを預かる	9:30～10:20 10:30～11:20 11:30～12:20	中央図書館 視聴覚室	生涯学習課
23	木	大人のバルシアター	上映作品 「雨に唄えば」	14:00～16:00	あいバル3階 ホール	生涯学習課
24	金	みんなでバルるんひろば	前半は絵本の読み聞かせ、手遊び、童謡など。 後半は保護者同士の交流や、保健師への相談ができます。	10:30～11:30	あいバル3階 軽体育室	生涯学習課
24	金	人権教育指導者研修会	障害のある人の人権「障害のある人の人権～誰もが自分らしくあたり前の暮らしをするために～」	14:00～15:30	文化会館	生涯学習課
25	土	おうちで絵本ひろば	図書館司書による絵本の選び方や絵本による子育てについての話 おはなし会ではありません。	10:30～11:00	あいバル2階 和室	生涯学習課
25	土	おはなしの部屋	読み聞かせ、昔話などの語り	15:30～16:00	中央図書館 視聴覚室	生涯学習課
25	土	歴史ガイドとめぐる新曽地域の歴史ツアー	武蔵野の面影を残す新曽地区の歴史を散策する	13:30～15:30	新曽公民館	生涯学習課
25	土	戸田市算数・数学フェスティバル	小4～6、中1～3を対象とした数学コンテスト	9:00～12:00	文化会館	教育政策室
25	土	下戸田公民館まつり	下戸田公民館認定サークルの活動発表や作品展示	10:00～15:00	下戸田公民館	生涯学習課
26	日	下戸田公民館まつり	下戸田公民館認定サークルの活動発表や作品展示	10:00～15:00	下戸田公民館	生涯学習課
26	日	第2回こども自然クラブ	自然とふれあいながら生きもののすばらしさや面白さを知る	10:00～12:00	彩湖自然 学習センター	生涯学習課
26	日	○ のひみつ ～マークにかくされたおやくそく～	マークがあるのは何のため？マークのひみつ、考えてみませんか？子ども向け「法」セミナーです！	13:30～14:30	あいバル3階 研究室	生涯学習課
27	月					
28	火	絵本の読み聞かせ	絵本の読み聞かせ・紙芝居等	10:30～11:30	下戸田公民館	生涯学習課
29	水	おはなし玉手箱	絵本の読み聞かせ、紙芝居、おはなしなど	15:30～16:00	中央図書館 視聴覚室	生涯学習課
30	木					

# 喜沢中学校区の小中一貫教育について



戸田市教育委員会プレゼン 令和5年10月19日

喜沢中学校区



喜沢中  
在校生徒数  
514名  
(令和5年10月)



喜沢小出身者 70名



戸二小出身者 43名



# 喜沢中学校区の小中一貫教育の視点

小中一貫教育推進のための組織

中学校区が目指す児童生徒像、重点目標を設定、共有  
教師の意識コネクト

児童生徒の心コネクト

9年間を見通したカリキュラム編成

家庭・地域との連携強化



# 視点 小中一貫教育推進のための組織

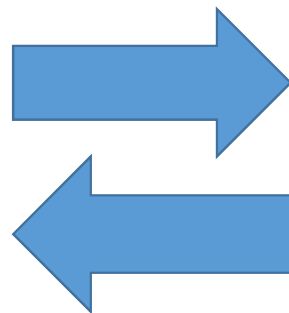
## 小学校



プロジェクト委員会  
サポートミーティング  
RTIミーティング



道徳部会  
特活部会  
特別支援部会



生徒指導加配  
教頭 教務

## 中学校

学年会  
生徒指導部会  
教育相談部会  
学力向上推進委員会  
研修推進委員会  
進路指導委員会



東部地区校長会（喜沢小、戸二小、東小、東中、喜沢中）での  
情報共有、意見交換

# 視点 小中一貫教育推進のための組織

## 令和4年度埼玉県学力・学習状況調査結果分析



毎回、1校長が  
プレゼンでの  
ピアレビュー  
毎回、熱い議論

「戸田市の教育は東部から」

東部地区校長会（喜沢小、戸二小、東小、東中、喜沢中）での情報共有、意見交換

# 視点 中学校区が目指す児童生徒像、重点目標を設定、共有

令和5年度 小中一貫教育推進に関する事業計画

喜沢中学校区	喜沢中「心を磨き 体を鍛え 知恵を学ぶ」 喜沢小「夢と希望をもち 未来社会を心豊かにたくましく生きる喜沢っ子の育成」 戸二小「心豊かに 21世紀をたくましく生き抜く子 ・創造性・問題発見力・論理力・学ぶ主体性」
目指す児童生徒像	未来を力強く切り拓くことのできる児童生徒
重点目標	・未来を生きる力を育成するための授業改善 ・「生徒指導」「教育相談」の連携



	主な取組	主な工夫・手立て
授業力向上（教師） 学力向上（児童・生徒）	○学力の向上及び21世紀型スキル(PBL、ICT活用能力、プレゼン能力、英語力、非認知能力)の向上を図るための9ヶ年を見通した授業改善PBSの実践	・教務主任、主幹教諭による小中一貫教育の教育課程の確認。 ・指導課訪問での相互授業参観及び研究協議会への参加。
生徒指導 教育相談	○小中連携対応教諭による小学校訪問 ○進学時における中学校による小学校6年生の授業参観及び情報交換PBSの実践	・生徒指導、教育相談に関して小中一貫教育の課題を見だし、会議を設定して課題解決を図る。 ・喜沢中に入学する児童理解を図り、入学後の学校生活を支援する。 ・ポジティブな行動をポジティブに支援するPBSの実践。
その他 (交流活動等)	学校公開 部活動公開 ○喜沢中生徒会による学校説明会 中学校体験入学 ○小中合同引き渡し訓練	・入学後に安心な学校生活を送れるよう、児童生徒が多くふれあう機会を設定する。

## 目指す児童生徒像

未来を力強く切り拓くことのできる児童生徒

## 重点目標

未来を生きる力を育成するための授業改善

## 主な取組

2P = 「PBS」「PBL」

# R5 喜沢小の「PBS」を中学校区への取組へ

## 令和5年度 戸田市立喜沢小学校 教育プラン

### 急激に変化する社会

- AI等の先端技術が高度化し、社会の在り方がこれまでとは非連続と言えるほど劇的に変わるSociety5.0時代
- 新型コロナウイルスの世界的な感染拡大など、先行き不透明で予測困難な時代
- 社会全体のデジタル化・オンライン化などDXの加速

### 急激に変化する社会で求められる資質・能力

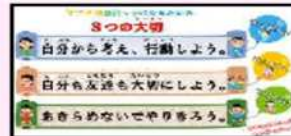
- 自分のよさや可能性を認識することができる。
- あらゆる他者を価値のある存在として尊重し、多様な人々と協働することができる。
- 様々な社会的変化を乗り越え、豊かな人生を切り拓き、持続可能な社会の創り手となることができる。

### 学校教育目標

“夢と希望をもち 未来社会を 心豊かに たくましく生きる喜沢っ子”の育成

### ◎ すてきな喜沢っ子になるための「3つの大切」

- 自分から考え、行動しよう
- 自分も友達も大切にしよう
- あきらめないでやりきろう



### 1 めざす児童像 «3つの大切を基盤に未来社会を心豊かにたくましく生きる喜沢っ子を育成»

#### 自分から考え、行動する子

- 意欲と好奇心をもって進んで学びに向かう子
- 生きて働く知識・技能及び学び方を身につけている子
- 実際の生活で活用できる思考力・判断力・表現力を身につけている子

#### 自分も友達も大切にしている子

- 自分のよさや可能性を知り、大切にできる子
- 他者のよさと違いを認め、尊重できる子
- 他人の苦しみや悲しみに気付き、考え、行動できる子

#### あきらめないでやりきる子

- 失敗を恐れず果敢にチャレンジする子
- 自ら課題を見つけ、多様な人々と協働して粘り強く解決しようとする子
- 健康や安全に気をつけ、進んで体力づくりに取り組む子



## PBS (ポジティブ行動支援)

当事者のポジティブな行動（本人のQOL向上や本人が価値あると考える成果に直結する行動）をポジティブに（罰的ではない肯定的、教育的、予防的な方法で）支援するための枠組み。  
 ポジティブ行動支援においては、行動の理由を明らかにして、その理由に基づいた支援計画を立てることが目指されますが、その過程におけるアセスメントや適用される様々な技法は応用行動分析 (ABA) に基づくものです。

※日本ポジティブ行動支援ネットワークHP

### 行動目標設定表(マトリクス表)

【令和2年7月】  
【令和4年4月一部改訂】

		すてきな喜沢っ子になるために		
		自分から考え、行動しよう。	自分も友達も大切にしよう。	あきらめないでやりきろう。
学習面	口自分にあった課題や方法を考えたりやってみよう。	口友達の良いところを認めながら、伝え合おう。	口自分にあった課題や方法でやりきろう。	
	口自分にあった課題や方法を見つけたりやってみよう。	口友達の良いところを見つけて伝えよう。	口自分にあった課題や方法でやりきろう。	
	口自分にあった課題や方法を選んでやってみよう。	口友達の良いところを見つけて伝えよう。	口自分の課題をやりきろう。	
休み時間	口次の時間の準備をしてから遊ぼう。	口自分から話を聞いてあげよう。	口目標したら、見えるところに名札をつけよう。	
	口チャイム音声をしよう。	口友達を「OOさん」と呼ぼう。	口目標したら、見えるところに名札をつけよう。	
	口次の時間の準備をしてから遊ぼう。	口自分から話を聞いてあげよう。	口目標したら、見えるところに名札をつけよう。	
給食・掃除その他	口自分の仕事を進んでしよう。	口自分の仕事が終わったら、他の人の手伝いをしよう。	口すみずみまでそうじをしよう。	
	口自分の仕事が終わったら、他の人の手伝いをしよう。	口自分の仕事を進んでしよう。	口廊下を正しく歩こう。	
	口自分の仕事を忘れずにしよう。	口自分の仕事が終わったら、他の人の手伝いをしよう。	口すみずみまでそうじをしよう。	





# R5 喜沢小の「PBS」を中学校区への取組へ



令和5年度 戸田市立戸田第二小学校 GRAND DESIGN

共に創る 戸二っ子の未来 笑顔あふれる戸二小



校訓

「自主」「誠実」「和楽」

学校教育目標

心豊かに 21世紀を たくましく 生き抜く 子

「創造性」「問題発見力」「論理力」「学ぶ主体性」

## めざす学校像 —秩序と潤い 安心安全な学校—

- ① 落ち着きがあり、授業を含め学校生活が充実した学校
- ② あいさつと笑顔があふれる学校
- ③ 安心安全できれいな学校
- ④ 家庭・地域や産官学と学校が連携し、共に子供を育てる学校



## めざす子供像

### 創造性

- 自己の考えをもち、学び合いながら、高め合う子
- トライ&エラーを繰り返して成長し続ける子
- ICTと向き合い、自らの活用法をつくりだす子
- 自らの学びをつくる子
- 未知なるものに挑戦していく子

### 問題発見力

- 問題を発見し、その解決に向けて自らすすんで学ぶ子
- 他人の苦しみや悲しみに気付く子
- 何が必要なか、どうしたらよいかを見つけていく子
- 健康や安全に気を付け、セルフマネジメント力を高める子

### 論理力

- 試行錯誤しながら、論理的な思考力を発揮している子
- データを取捨し、その結果を根拠にして考える子
- 自分の考えを明確にして、それを伝えることができる子
- 相手の気持ちや考えを理解し、よさを認め合える子

### 学ぶ主体性

- 自らの目標に向かって挑戦する子
- 粘り強く、あきらめず、最後までやり抜く子
- ICTを文房具のように活用する子
- 自主的な学びをすすめていく子 (T2学びの日&同DX等)
- 協力して活動し、自己有用感を高める子

## めざす教師像

—「教える専門家」「学びの専門家」として 信念と誇りをもって学び続ける教職員—

- ① 子供のよさを伸ばす教職員【確かな指導力】
- ② 子供の心の成長を導く教職員【豊かな人間性】
- ③ 研修と修養に努め、互いに磨きあい高めあう教職員【向上心・同僚性】
- ④ 組織の一員としての自覚をもって、果敢に課題解決に望む教職員【協働性】
- ⑤ 保護者や地域の思いや願いを大切に する教職員【誠実】



PBSを明記

Mission

全ての人を笑顔に

Vision

「Beyond」 ～戸二小ネクスト～

Concept

「共創」 ～全教職員が協働し、めざすチェンジ～

## 1 「実社会と教室をつなぐ学び」の授業実践Class Lab

- (1) 「地域と教室をつなぐ学び」の実現を視点とした授業改善研究  
◎全教員アクティブ・ラーナーによるレッスン・スタディー (校内研究)
- (2) 「新しい学び」の研究推進 (T2学びの日等の推進、DXの学び、PBL・STEAM化)
- (3) 優れた指導法を質的・量的に分析し、エビデンスに基づく授業改善研究
- (4) 高学年教科担任制の実施
- (5) 授業規律の徹底と授業のユニバーサルデザイン化

## 2 PBSを核とした心の教育と支援の充実

- (1) いじめ防止と根絶、不登校児童の解消 《見逃さない見捨てない 見て見ぬふりしない》
- (2) 積極的な生徒指導：基本的生活習慣 (生活規律) の「当たり前」指導
- (3) インクルーシブ教育の充実と教育相談・支援体制の強化
- (4) 学校に登校できない児童 (登校自粛も含め) へのアプローチ強化
- (5) 望ましい人間関係を育む学級・学年経営の充実
- (6) セルフマネジメント力を育成する教育活動の工夫



## 3 共に健康な戸二っ子の育成

- (1) 運動の楽しさや喜びを味わうようにする体育授業や体力向上事業の実施
- (2) 自己の健康への関心を高め、課題意識をもつよう取り組むよう指導と評価
- (3) 自他の生命の尊重、自ら安全な生活を営むことができる安全教育、安全管理の充実



# R5 喜沢小の「PBS」を中学校区への取組へ

## 令和5年度 戸田市立喜沢中学校グランドデザイン

埼玉県 第3期埼玉県教育振興計画  
「豊かな学びで未来を拓く埼玉教育」

目指す学校像 「日本一笑顔」

戸田市 第4次戸田市教育振興計画  
「生き生きと共に育む教育のまち戸田」  
「キャッチ」と「だっ子やり抜く力で未来に夢を」



学校教育目標  
「心を磨き 体を鍛え 知恵を学ぶ」



未来を生きる心(非認知能力)

<目指す生徒像>

自分を高めることのできる生徒  
対応力、回復力をもつ生徒  
創造性を発揮できる生徒

◎全教育活動で取り組む

未来を生きる体力

<目指す生徒像>

・自ら体を鍛え、未来をたくましく生きる生徒  
・主体的に運動に取り組み、心身ともに健康な生徒  
・運動に親しむ習慣を身につけ、運動をする楽しみを味わうことのできる生徒

◎数値目標を立て、保健体育科、運動部、食育を中心に取り組む

未来を生きる学力

<目指す生徒像>

・21世紀型スキルを身につけた生徒  
(PBL・ICT活用能力・英語力)  
・課題発見、課題解決するための学力を身につけた生徒

◎数値目標を立て、授業を中心に取り組む

学校課題研究(R5R6戸田市委嘱研究)

コミュニケーション能力の育成  
協働的な学び(チームによる課題解決)  
外部とのつながり

重点項目・全職員によるPBLの授業実践  
・小中連携したPBLを総合のカリキュラムに設定する  
・各学年デジタルシティズンシップ授業の実施

目指す教師像

不断の授業改善及び授業を支える  
生徒指導、教育相談の充実が図れる教師  
全体の準任者、教育公務員であることの自覚をもつ

喜沢中学校区各小学校との連携  
(PBSの取り組み)  
学校運営協議会との連携  
ICTを活用した家庭との連携

「未来を生きる力」を学び「日本一笑顔」

子どもたちの姿をみて、保護者も地域も笑顔になることができる

PBSを  
明記

# 視点

# 教師の意識コネクト

## 学力向上

- ・ 小学校で教科担任制
- ・ 学校訪問等での相互授業参観
- ・ 中学校職員の小学校訪問



## 生徒指導、教育相談

- ・ 入学前の情報交換
- ・ ぱれっとルーム参観
- ・ 入学前の情報共有  
( 校長間、学年担任間 )

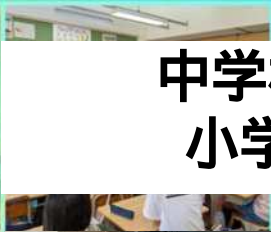


小学校教員の中学校授業参観

# 視点 教師の意識コネクト

## 生徒指導教員兼務発令

中学校教員による  
小学校での授業



中学校教員と談笑する6年生児童



小学校のプロジェクトに参加する  
中学校教員

# 視点 児童生徒の心コネクト

## 取組



小学校まちたんけんによる中学校訪問

## 取組



生徒会による小学校訪問

# 視点 児童生徒の心コネクト

## 取組



6年生対象 授業参観、部活動公開

## 取組



1日体験入学

# 視点 児童生徒の心コネクト

## 取組



兼務発令教員による6年生への授業

## 取組



特別支援学級三校合同交流会

# 視点 9年間を見通したカリキュラム編成

## コンセプト

小学校でのPBL



の取組をもとに

中学校でのPBL



のカリキュラムをつくる





# 小・中学校学年別PBL学習（探究・課題解決型学習）例

中学校

- 9 SDGsや社会的課題(社会貢献、国際、多様性、環境、経済)、地域課題の解決、提案など
- 8 校外学習、職場体験(キャリア教育)などへの応用(修学旅行プランニング、企業訪問)
- 7 SDGsの視点から見た地域課題の解決(学校やまちづくり)や身近な困りごとなど福祉(高齢者、子育て)課題の解決や防災などテーマ

小学校

- 6
  - ✓ ランドセル問題解決、給食食べ残し解決(食品ロス)、学習ドリルの開発
  - ✓ 地域の名物開発、納豆販売、商店街での駄菓子販売
- 5
  - ✓ 仮想自動車会社での未来の車開発、携帯会社でサービス開発
- 4 環境や生活(学校含む)の課題(エコ活動、コロナ、学校生活、国内/海外交流)
- 3 地域(市町村)の調べ学習(安全安心、自然、歴史、文化、産業、交通)
- 2 調べ学習や発表の基礎的学習(まち探検(学区)、お店や働く人しらべ)
- 1 学校や家庭、身の回りの体験(あさがお栽培、家事調査・手伝い、秋のおもちづくり)

探究・課題解決への教師の支援割合

発達段階を考慮した学習範囲(教科の学びとの連動など)を設定



# PBL

## 実社会につながる探究的な学び 未来を切り拓く力の育成

探究×協働×教科横断

### 1 学年

きざわしょうがっこうだいすき  
ようちえんじに伝えよう

### 2 学年

はたらく人々 まちたんけん  
CMで伝えよう

### 3 学年

学級こまりごと  
解決プロジェクト

### ひまわり学級

お手伝いPJ  
落とし物をきれいにしよう箱PJ  
じゃがじゃがPJ



### 4 学年

夢の地図を描こう  
プロジェクト

### 5 学年

学校改造プロジェクト  
理想の学校をつくろう

### 6 学年

CFP  
未来につなげる  
プロジェクト



#### ①課題発見（現状把握）



#### ②仮説設定



#### プロジェクトの実践



#### 定期的な中間報告会



01

課題発見



★落とし物をみんなに届けよう

02

仮説・解決策

動画 ポスター プログラミング

きざわ小の『おとしもの箱』に入っていたおとしものを動画で紹介します。



01

課題発見



★先生方に困っていることを聞きに行く →依頼を受ける

02 仮説・解決策

★自分たちができそうなこと（したいこと）を話し合う。

決まったこと

- ・ろうかのテープをきれいにする。
- ・トイレの掃除のしかたを考える。
- ・スクリーンを新しくする。
- ・雑草抜きをする。



03

実践



04

完成・ふりかえり

処分・再利用



03

実践



04

完成・ふりかえり



# ひまわり学級PBL みんなで解決

01

課題発見



★育てたジャガイモで何をしよう？

02

仮説・解決策

★自分たちができそうなこと（したいこと）を話し合う。

- ・外（スーパー・レストラン・公園）で売る。
- ・お家で作る。
- ・学校でレストランを開く。
- ・給食センターに相談する。

学校レストラン開店！  
「ひまわりパーラーしあわせ」

04

完成・ふりかえり



03

実践



12月22日の17時半から、きざわ小のいざしつで、レストラン形式ではんぱいするの、買いに来てください、よろしくおねがいします。





# 研究組織 各チームの目的

## (1) PBL自走チームの取組

児童自身が問題発見  
するための手立て  
Grade 1



ICTを活用した  
学習記録の活用



- 夏の校庭で遊んだ活動や、秋に木の葉や落ち葉で遊んだ活動（写真や動画）を、ICT機器に記録して残し、それを共有することで、その後の活動に生かせるようにした。
- 色や形、においなど、秋の校庭の自然の様子と、夏の校庭の自然の様子との違いに気付かせた。

課題設定を子供発信  
にする工夫 Grade5



データ分析



- アンケート調査を実施し、集計したデータを根拠として分析し、なぜ成功したのか、課題は何か捉えさせる。
- 思考ツールやオンラインホワイトボードを活用し、視点を明確にしながらか分析させた。

○第6学年 ルー

ルーティンワーク

① 課題設定に向けて、いくつかの考え。  
② 課題設定に向けて、考えを話し合い。  
③ 課題設定に向けて、考えを話し合い。

ルーティンワーク

① 自身の考えをまとめることで、確信を持って自分の考えに発表できるように準備。  
② 話し合いで自分の考えに自信をつけて発表。  
③ 自分の考えに自信を持って発表。

学習を楽しく  
するための課題設  
定をしている。

相手からの意見をも  
とに、教科書やネット  
の情報から作るもの  
を考えている。

# プロジェクト型 (PBL) 学習のフレームワーク(手順、思考、活動)



1. 課題発見・提示

— 自らの課題となるようなテーマの提示  
(数値目標の提示など)

2. 課題の調査・分析

課題の明示化、細分化、タスク化、解決するための  
論理化、手順化(プログラミング的思考など)  
資料・データの収集・整理・活用・分析  
(グラフ・表、チャート、思考ツールの活用)

3. 課題の構造化・細分化

4. 創造的アイデア・解決法

課題解決・探求のための教科知識・技能の活用・応用  
新たなものの見方・考え方や創造性の訓練  
(創造のための思考ツールの活用)

5. 課題解決のための協働

ものづくりなどの学習活動を通じて21世紀型スキル  
育成や評価(自己・多面的、ルーブリック)の実施

6. 改善・フィードバック

企業・社会との連携・フィードバック  
自らの試行錯誤・改善・評価

7. 成果・発表・プレゼン

— 成果物の完成(知識・技能の活用・応用、表現手法)  
発表・プレゼン(伝え・行動を促すためのスキル)

↑ 教科の学び(知識・技能の活用・応用) ↓

ICTの活用タイミング

- ・ツール活用
- ・プログラミング
- ・コミュニケーション
- ・コラボレーション
- ・文書・グラフ作成
- ・グラフィック制作
- ・画像・編集加工
- ・ムービー制作
- ・プレゼン作成
- ・発信(HP/SNS)



## 小学校のPBLについて

課題解決に向けて、先生方がファシリテーターとなって推進させている。

児童はGoogleフォームを使ってアンケートを作成したり、動画作成ソフトを使ってCM作りをしたり、ICTスキルが高い。

グループ間での交流の機会を多く作っている。外部機関との交流もある。

## 小学校のPBLをもとに中学校では

自己決定する力や自分自身で深く考えようとする力を中学校では伸ばしていく。

流れ	教員が意識すること	手法の例
課題の設定	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アイデアが浮かばない子には助言をする。</li> <li>・ターゲットと目的を明確にさせる。</li> <li>・調べ学習で終わらず、実行に移せるテーマとなるよう助言する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・イメージマップを活用したワークシート。(資料有)</li> </ul>
情報の収集	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報収集前に、正しく課題を理解して、焦点をしぼれているか確認。</li> <li>・情報源は適切であるか意識させる。(ネットに載っているものの信憑性)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現地での取材。</li> <li>・Chromebookのカメラ機能を使用した写真や動画撮影。</li> <li>・アンケート作成。(Google Formsやロイロノート)</li> </ul>
整理・分析	<ul style="list-style-type: none"> <li>・相手にわかりやすくまとめられているか。様々な人の立場や環境などを配慮して考えられているか。解決策を具体的に考えられているか。適切な相手に向けて示しているか。など、第三者目線でアドバイス。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ロイロノートのシンキングツール。</li> </ul>
まとめ・表現	<ul style="list-style-type: none"> <li>・様々なアイデアや数字などの根拠のあるデータで分析しているか。(アンケート結果や現地の写真撮影など)</li> <li>・感想や調べたことだけでなく、自分たちの考えや提案が示されているか。(目的意識)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・成果物作成、スライド。(資料有)</li> <li>・クラス内発表、クラス問わず近いテーマで集まった発表。</li> </ul>
検証・振り返り	<ul style="list-style-type: none"> <li>・発表後の意見や考えをもとに、改めて、どのような問題として捉えなおすことができているか。</li> <li>・今回の課題設定からまとめ・表現までに何を学ぶことができたか考えさせる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自己評価、相互評価、振り返りシート(資料有)</li> </ul>

# PBL



# 9年間を見通したICTの活用

## 小学校でのICT活用

- 係の掲示物や運動会等の感想をまとめた掲示物は、GoogleスライドやCanvaを活用している。デザインを自ら考えて作成している。
- YouTubeを活用した楽器の演奏の練習を行っている。
- 算数はキュビナ、スマイルネクストドリル、ドリルパークのAIドリルを活用している。
- 担任の教員からの連絡（時間割のお知らせ・持ち物の指示等）は、Googleクラスルームのストリームで配信している。
- 図工や書写の作品はクロームブックで撮影をし、e-ポートフォリオとしている。
- 児童の考えの集約はジャムボードを使用している。
- タイピング力がある。クロームブックは毎日持ち帰っている。



# 9年間を見通したICTの活用

## 中学校でのICT活用

### 【各教科、総合的な学習の時間】

- ・ロイノートを活用したアクティブラーニング  
資料や回答を共有し学び合う授業 思考を可視化して思考力を育成する授業
- ・電子化した授業プリントを使った授業
- ・デジタル教科書を活用した授業
- ・グーグルミートを活用した資料の提示
- ・スマイルネクストドリルを活用した練習問題への取り組み
- ・Canvaを活用した掲示物の作成
- ・カメラ機能を活用した観察記録や実技技能の向上
- ・検索機能を活用した必要な情報の収集
- ・YouTube等を活用した資料の収集や手本の確認

### 【委員会活動、部活動】

- ・グーグルクラスルームを活用した資料の共有・編集・保存、諸連絡の確認
- ・カメラ機能を活用した実技技能の向上

# 視点 家庭・地域との連携強化



小中合同避難訓練

## 取組

- 小中合同避難訓練  
（引き渡し訓練）
- 学校運営協議会
- 新入生保護者説明会
- 学校紹介ビデオ

# 視点 家庭・地域との連携強化

2040年に活躍できる  
間の育成に求められるPBL型学習



## 3校合同学校運営協議会



# 視点 家庭・地域との連携強化



新入生保護者説明会

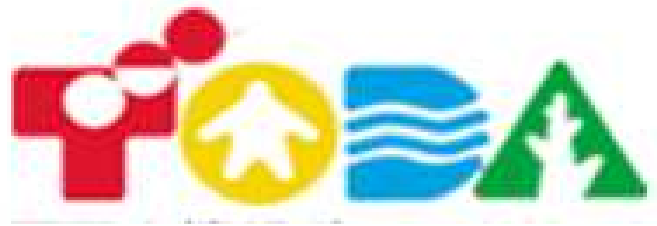
# 成果・課題

成果 中学生になってからの不登校の減少

PBLの充実

課題 学力のさらなる向上





2023/10/11

# 教育委員提案

令和5年第10回教育委員会(定例会)

令和5年10月19日(木)

戸田市役所3階 教育委員室

# 1 教育委員提案

ページ

公民館のWi-Fi環境の整備について(木村委員)……………	1
(生涯学習課)	




教育委員提案

# 公民館のWi-Fi環境の整備について

---

戸田市教育委員会  
生涯学習課

# 市内公民館の紹介

	下戸田公民館 (東部福祉センター)	新曽公民館 (新曽福祉センター)	美笹公民館 (西部福祉センター)
施設概要	1974年(昭和49年)竣工 下前1 - 2 - 20 	1977年(昭和52年)竣工 大字新曽1395 	1972年(昭和47年)竣工 美女木5 - 2 - 16 
併設施設や特徴	併設：市民課東部連絡所、 図書館下戸田分室 特徴：体育室が設置されており、平日夜間や土日など仕事をしている世代の利用が多い 認定サークル数：23	特徴：335名を収容できる ホールが設置されており、活動発表会や演劇・音楽イベントなどが開催されることが多い 認定サークル数：9	併設：市民課美笹支所、 図書館美笹分室 特徴：周辺地域の市役所窓口として機能している 認定サークル数：10

# 現状

各公民館にてICTの推進やデジタルデバイド解消に向け、各種講座や取組を実施

## 【主な取組】

- WordやExcelなどのパソコン講座
- スマホ・パソコン質問コーナー（月1回）
- 公民館まつりでのパソコンを使ったオリジナルカレンダー作り



（パソコン講座）



（スマホ・パソコン質問コーナー）



（オリジナルカレンダー）

## 課題

### 市民の視点

- ・ “自分のスマホやパソコン”から講座をオンライン受講してみたい。
- ・ 月1回の質問コーナーでは、相談できる機会が限られてしまう。

<各公民館の実績> R4年度 下戸田41件、美笹45件、新曽51件 計137件  
<主な相談の内容> 二次元コードの読み取り、Wi-Fi接続方法、エクセル操作  
LINEの使い方、スクリーンショット操作方法

### 公民館の視点

- ・ 公民館の若い世代の利用者が少ない。
- ・ 日々の生活に役立つICT活用方法を伝えたい。



# Wi-Fi活用に向けての取組

## ICT環境の充実

- 公民館に計4台の**移動式Wi-Fiを設置**（R4年度末）、  
その後市民（一部貸室利用者）への貸出しを開始（R5.4.1～）  
貸室利用者はインターネット環境を気軽に利用できる
- オンライン・オンデマンド講座の開催に向けた備品購入  
（ビデオカメラ、集音マイク等）

Zoomウェビナー機能を活用した講座のオンライン・オンデマンド配信



（オンデマンド講座の様子）

施設名	利用できる貸室	台数
美笹公民館	講習室・大会議室	1
下戸田公民館	大会議室・中会議室・小会議室、第1音楽室	2
新曽公民館	ホール、講習会室・第1会議室	1



（Wi-Fiルーター）

# Wi-Fi活用に向けての取組

## 講座（活用方法の紹介）

- スマホやパソコンの持ち込みでのICT関連講座の実施  
働いている世代にも講座受講機会を提供
- 「**情報リテラシーの向上**」をテーマとした現代課題講座の開催  
R6.2月開催予定「情報に惑わされないための”4つのジュモン”」  
講師 下村健一氏（白鷗大学特任教授）
- Wi-Fi活用メリットの事例を伝えるための講座や公民館まつりでのZoom体験イベントの実施  
**デジタルの活用とリアルの活動を組み合わせた効果的な講座**  
**戸田市ITボランティアの会との連携（地域人材の活用）**

# Wi-Fi活用に向けての取組

## PR

- Wi-Fiが使える場所としてのPRを行う

公民館が誰もが利用しやすい場所となるように

**現在：**貸室時に利用可 中学生以上登録者のみ

**今後：**いこいの室や交流スペースでの活用（一般利用者）、誰もが利用できる学びの場としての周知

- 他館との交流事業の実施



## 相談

- **デジタルデバイド解消のためのWi-Fi環境を活用したIT相談**


市の公式LINE紹介や、行政手続きをスマートフォンから操作する方法の紹介を行う  
**戸田市ITボランティアの会との連携**



## 【参考】

### 公民館の **Wi-Fi**に接続してみよう！

Wi-Fiって聞いたことあるけど  
なんだろう？  
どうやって使うの？  
Wi-Fiについての疑問を解決し  
ます！  
Zoomを使ったオンライン会議  
体験も行います。



全**3**回実施  
当日随時参加可能・申込み不要！  
※新曽公民館と美笹公民館では終了後に、IT各種相談会を行います。

日時	会場	お問い合わせ
10/15（日） 13：00～16：00	新曽福祉センター（新曽公民館） 2階第一会議室	445-1811
11/4（土） 9：00～12：00	西部福祉センター（美笹公民館） 1階第一会議室	421-3024
11/11（土） 13：00～14：00 13：00～16：00	東部福祉センター（下戸田公民館） 3階第一音楽室 Wi-Fiミニ講座 3階集会室 IT相談会	443-1021

各公民館まつりでもWi-Fiを使ったZoom体験会を開催予定です！  
ぜひ、お越しください。

「公民館のWi-Fiに接続してみよう！」

月に1回のスマホ・パソコン質問コーナー内でWi-Fiに特化したミニ講座を開催予定。

- ・新曽公民館 10月15日（日）13：00～14：00
- ・美笹公民館 11月4日（土）9：00～10：00
- ・下戸田公民館 11月11日（土）13：00～14：00



# 報告事項

令和5年第10回教育委員会(定例会)

令和5年10月19日(木)

戸田市役所3階 教育委員室

# 1 報告事項

ページ

「教師を取り巻く環境整備について緊急的に取り組むべき施策（提言）」に係る本市の取組について……………	1
（学務課）	
中学校部活動関東・全国大会の結果について……………	6
（教育政策室）	
不登校について考える会について……………	7
（教育政策室）	
令和5年度戸田市人権教育指導者研修会の開催について……………	9
（生涯学習課）	
その他	

# 時間外在校等時間の縮減に向けた取組の3ステージ

## 1 市教育委員会主導による意識改革（80h超の解消）

戸田市チーム学校運営委員会「3K（可視化、共有化、効率化）」の取組  
民間企業の社員を3ヶ月間、学校へ派遣  
学習指導要領の趣旨の実現と働き方改革の取組を車の両輪に  
学校における働き方改革に係る緊急提言（H29.8）の積極的な取組  
戸田市部活動の在り方に関するプロジェクト（ガイドラインの作成）  
100h超が目立っていたが、**学校の自走もはじまり80h超が大幅に減少**

## 2 校長会ピアレビューと学校の創意工夫（市内全校への横展開）

学校行事の教育効果の再考など  
学校間格差が大幅に減少するとともに、**80h超がさらに減少**

## 3 個に応じた教職員への支援

80h時間超の教職員を中心に管理職による面談を強化  
本人及び管理職に対して**教育委員会事務局職員による面談**

小学校は80h超は0で、45h超が各校数名 県内でトップクラス  
中学校は80h超が全体で数名、45h超が各校数名 県内でトップクラス  
いずれも、大会等の役員、全国大会出場の顧問など市外等の要素による  
教頭、主幹教諭、初任者など特定の職種への支援

# 緊急提言を受けた自分事としての取組（令和5年9月～）

## 1 総合教育会議

教育を取り巻く環境の改善には、**教育委員会と首長部局との連携が不可欠**  
市長及び教育委員から以下のような取組が考えられると発言  
**地域住民・市議会に対して「学校・教師が担う業務に係る3分類」について周知**  
人的・物的支援に係る**予算措置を検討**  
保護者・地域住民からの要望等に対し市教委・首長部局含め**チーム戸田市で対応**

## 2 校長会ピアレビュー

全校長が当事者意識を持ち、**学校主体でできることや、一斉に取り組むべきこと等を検討**  
**短期（今すぐ）、中期（R6当初）、長期（3年以内）にできることを検討**  
外部人材の活用及び専門家からのコンサルティングとフィードバック

## 3 学校運営協議会研修

**市教委主導で市内全小中学校の学校運営協議会委員・管理職の研修を実施**  
**緊急提言及び「学校・教師が担う業務に係る3分類」についての周知**  
学校運営協議会が主体となることができることの検討  
学校運営協議会を主体として、学校の働き方改革を推進している**事例の共有**

## 4 その他

**市の広報誌に「3分類」について掲載し、市民へ啓発**  
学校から保護者等に「3分類」等の啓発（学校だより、SNS、HPなど）



## 教育を取り巻く環境の改善には、**教育委員会と首長部局との連携が不可欠** **市長及び教育委員から以下のような取組が考えられると発言** **地域住民・市議会に対して「学校・教師が担う業務に係る3分類」について周知** **人的・物的支援に係る予算措置を検討** **保護者・地域住民からの要望等に対し市教委・首長部局含め**チーム戸田市**で対応**

### 戸田市 学校における働き方改革基本方針

戸田市 学校における働き方改革基本方針の目的  
学校関係者が一体となって働き方改革を推進し、教育の質の維持向上を図る

戸田市 学校における働き方改革基本方針の目標  
教員の時間外在校等時間の上限時間  
(1)1か月の時間外在校等時間について45時間以内  
(2)1年間の時間外在校等時間について360時間以内

5つの視点	取組の概要
1 教職員の健康を意識した働き方の推進	○教職員の健康管理の推進 ○労働安全衛生に基づく職場改善
2 教職員の専門性を踏まえた総業務量の削減	○教育委員会が主催する研修及び会議の見直しによる削減 ○学校への調査等の削減の推進 ○関係団体等が主催する大会、コンクール等の削減の要請
3 教職員の負担軽減のための条件整備	○教育条件整備 ○専門職員の採用及び障害者雇用の推進
4 保護者や地域の理解と連携の促進	○教職員の負担軽減 ○保護者の理解と連携の促進
5 年度当初の業務の平準化に向けた働き方の推進	○会議の削減 ○業務の平準化

### 学校・教師が担う業務に係る3分類について

#### 学校・教師が担う業務に係る3分類

○ 文部科学省は、平成31年の中央教育審議会答申(第10号)で示されたいわゆる「学校・教師が担う業務に係る3分類」に基づき、業務の考え方を明確化した上で、役割分担や適正化を推進。

基本的には学校以外が担うべき業務	学校業務だが、必ずしも教師が担う必要のない業務	教師の業務だが、負担軽減が可能な業務
①登下校に関する対応	⑤調査・統計等への回答等(手続職員等)	⑨給食時の対応(学級主任と栄養教諭等との連携等)
②放課後から夜間などにおける見回り、児童生徒が補導された時の対応	⑥児童生徒の休み時間における対応(給答、地域ボランティア等)	⑩授業準備(補助的業務へのサポートスタッフの参画等)
③学校徴収金の徴収・管理	⑦校内清掃(給答、地域ボランティア等)	⑪学習評価や成績処理(補助的業務へのサポートスタッフの参画等)
④地域ボランティアとの連絡調整	⑧部活動(部活動指導員等)	⑫学校行事の準備・運営(事務職員等との連携、一部外部委託等)

※その業務の内容に応じて、地方公共団体や教育委員会、保護者、地域学習協会の協力を得ることも可能である。  
 ※部活動の運営は法令上の義務ではないが、ほとんどの中学・高校で設置。多くの教員が顧問を務めるを得ない。

#### 教師を取り巻く環境整備について緊急的に取り組むべき施策(提言)と大臣メッセージ

「教師を取り巻く環境整備について緊急的に取り組むべき施策」(提言)  
 本提言は、児童生徒の学習環境の向上を図る観点から、教師の負担軽減や働き方改革の推進を図ることを目的として、関係機関等と連携して取り組むべき施策を提言する。

1. 学校・業務が担う業務の整理と見直し  
 (1) 学校・業務が担う業務の整理と見直し  
 (2) 学校・業務が担う業務の整理と見直し

2. 学校における業務の平準化と見直し  
 (1) 業務の平準化と見直し  
 (2) 業務の平準化と見直し

3. 人的・物的支援の確保  
 (1) 人的支援の確保  
 (2) 物的支援の確保

#### 文部科学大臣メッセージ

～子供たちのための学校の働き方改革～  
 子供たちのための学校の働き方改革。と題して、2024年9月10日、文部科学省の記者会見が行われ、教育現場の働き方改革について、文部科学大臣のメッセージが発表された。

1. 働き方改革の推進  
 働き方改革の推進は、児童生徒の学習環境の向上を図る観点から、教師の負担軽減や働き方改革の推進を図ることを目的として、関係機関等と連携して取り組むべき施策を提言する。

2. 学校・業務が担う業務の整理と見直し  
 学校・業務が担う業務の整理と見直しは、児童生徒の学習環境の向上を図る観点から、教師の負担軽減や働き方改革の推進を図ることを目的として、関係機関等と連携して取り組むべき施策を提言する。

3. 人的・物的支援の確保  
 人的・物的支援の確保は、児童生徒の学習環境の向上を図る観点から、教師の負担軽減や働き方改革の推進を図ることを目的として、関係機関等と連携して取り組むべき施策を提言する。

### おわりに

課題	手立ての例
学校・教師が担う業務に係る3分類	・学校運営協議会での周知 ・地域住民が参加する会議、市議会等での周知
保護者・地域住民等との連携	・ボランティアによる授業開始前の見守り ・登校時刻・学校行事等の見直し ・不当なクレームへの対応
学校への人的・物的な支援	・授業準備等に係る事務量の軽減 ・生徒指導、清掃指導等への対応

戸田市の子供達のために、教師一人一人が教職の魅力や、やりがいを実感できるよう、チーム戸田市として学校における働き方改革の取組を一層推進していく。



戸ヶ崎 勤さんは澤田 真由美さん、菅谷 匠さんと一緒にいます。

4時間前

・「教育関係者は必見です。併せて広く多くの国民の方々に理解して欲しい内容でもあります。」と先日「教師を取り巻く環境整備について緊急的に取り組むべき施策(提言)」(令和5年8月28日中央教育審議会初等中等教育分科会質の高い教師の確保特別部会)の文部科学省通知についてここでお伝えしました。この通知を受け、本市の校長会が戸田市小・中学校における「働き方改革第2フェーズに臨む」~できることを直ちに、一緒に~というテーマで校長会研修会を臨時で開催し、ピアレビューを行ってくれました。

国が先頭に立って改革を進めていく決意を表明するとともに、都道府県、市町村、各学校など、それぞれの主体が自分事としてその権限と責任に基づき主体的に取り組むこと、保護者や地域住民、企業など、社会全体が丸となって課題に対応していくことが、極めて重要であるとしたことを受けての校長会研修会です。

その中で、教師を取り巻く環境整備については、国や都道府県教委、市教委のせいにするのではなく、校長が課題意識をもち、全市的にすぐできること、多方面との調整が必要なことや、短期、中長期の視点での取組などについて熟議しました。

「先生の幸せ研究所」の代表で、私と同じ中教審の特別部会の委員も務めている澤田真由美様にも御参会いただき、その議論を御覧いただきました。澤田様からは、笑顔が多く見られる校長会の雰囲気よさや、飛び交うキーワードの適切さなどに感心したことに加え、それぞれの学校がもう既に様々な改革を進めていることが、今後、横展開していくための土壌となっているとの励ましの言葉をいただきました。また、目的を問い直し、手段を再構築するプロセスを重視し、最上位目標にむかって改革を進めることの重要性和、業務改善と授業改善を両輪で進め、未来へ



の投資としてとらえることの意義について御示唆いただきました。

また、校長会の代表からは、今日の熟議で、業務改善の本丸は授業改善であることに、校長会としてたどり着けた。働き方改革は楽しいものであると捉え、ウェルビーイングの視点で取り組んでいきたい、という決意表明がなされました。

さらに、文部科学省初等中等教育局財務課長の安井淳一郎様、課長補佐の菅谷匠様のお二方も視察にお見えになり、お二人からは、励ましの言葉と共に、本日のピアレビューは政策的にも大変意義深いものがあり、国としてしっかりと今後の中教審の議論に生かしていきたいとのありがたい言葉もいただきました。

これからが大切です。当日の議論を今後校長会としてまとめつつ、各校長が各学校で整理しながら職員に落とし込み、本市の働き方改革第2フェーズに挑むという共通理解がなされ、誰のせいにするでもなく、自分達でできることを探って進めている姿を見て、改めて、頼もしい校長会に期待を寄せたところです。



**市教委主導**で市内全小中学校の学校運営協議会委員・管理職の研修を実施  
緊急提言及び「**学校・教師が担う業務に係る3分類**」についての周知

学校運営協議会が主体となることができることの検討  
学校運営協議会を主体として、学校の働き方改革を推進している**事例の共有**

市内全校に導入したH30年度から、コミュニティ・スクールに関係する様々な研修を実施  
講義、熟議、ワークショップ等、様々な形態  
学校運営協議会委員、校長、教頭、教諭等合同の研修  
や職層別の研修も実施  
学校運営協議会の定着後も市教委が伴走



## 令和5年度 中学校部活動関東・全国大会の結果について

学校名	競技名	大会名	種目	成績	会場
戸田中学校	ボート	第43回全日本中学選手権競漕大会	男子シングルスカル	第3位	福井県立久々子湖漕艇場
		第43回全日本中学選手権競漕大会	男子舵手付きクォドルプル	男子Aチーム 準決勝進出	福井県立久々子湖漕艇場
		第43回全日本中学選手権競漕大会	女子舵手付きクォドルプル	女子Aチーム 準決勝進出	福井県立久々子湖漕艇場
		第33回東日本中学選手権競漕大会	男子舵手つきクォドルプル	男子Aチーム 第1位	戸田市ボートコース
		第33回東日本中学選手権競漕大会	男子舵手つきクォドルプル	男子Bチーム 第2位	戸田市ボートコース
戸田東中学校	陸上競技	第51回関東中学校陸上競技大会	女子共通200m	予選敗退	水戸信用金庫スタジアム
		第50回全日本中学校陸上競技選手権大会	女子共通200m	予選敗退	愛媛県総合運動公園陸上競技場
美笹中学校	水泳	第47回関東中学校水泳競技大会	男子400m自由形	第3位	東京アクアティクスセンター
		第47回関東中学校水泳競技大会	男子200m自由形	第6位	
新曽中学校	陸上競技	第51回関東中学校陸上競技大会	男子400m	第3位	茨城県水戸信用金庫スタジアム
		第51回関東中学校陸上競技大会	1年男子100m	第4位	
		第50回全日本中学校陸上競技選手権大会	男子400m	トライアルレース進出	愛媛県総合運動公園陸上競技場
	体操競技	第54回関東中学校体操競技大会	女子団体総合	第5位 新曽中学校	神奈川県立スポーツセンター



# 戸田市不登校について考える会 ～一人一人を大切に～ 報告

教育政策室

- 1 実施日時 令和5年9月9日（土）
- 2 会 場 戸田市文化会館 3階会議室
- 3 参加者 108人（R4 114名）
- 4 【第1部】基調講演について  
演題 「不登校の子が新しい一歩を踏み出す時」  
講師 NPO 法人全国不登校新聞社  
代表理事 石井 志昂 様



【石井代表理事の基調講演の様子】

① アンケート結果

「とてもよかった＋よかった」＝100%

② 参加者感想（一部抜粋）

- ・講師の石井さんの話を聞き、今まで自分がもっていた不登校への意識がいかに狭いものだったかを認識しました。自分の視野を広げていただいたと感じております。
- ・「人には不登校が必要なときがある。」「心が回復していれば、学校に行っていないことも大丈夫」という言葉に涙が出てきました。
- ・一般的な話ではなく、講師の方のリアルなお話を聞くことができよかった。
- ・子供の登校しぶりが始まり、どうしたらよいかと考えていたところだったので、子供との向き合い方が分かってよかったです。
- ・お話を聞いて、安心することができました。
- ・今の状況でいいのか不安に思っていたのですが、お話を聞いて、安心と今後について自信をもつことができました。

- 5 【第2部】シンポジウムについて  
コーディネート：学研エル・スタッフィング  
（戸田市教育支援センター「すてっぷ」運営）  
登壇者：コーディネーター1名  
パネリスト（不登校経験者）4名



【シンポジウムの様子】

① アンケート結果

「とてもよかった＋よかった」＝100%

② 参加者感想（一部抜粋）

- ・当事者の声を聴くことができよかった。
- ・今後の学級経営で大事にしていきたいことが見えてきました。
- ・10代の方が自分の言葉で語ってくれたことがすごいと思います。「うちの子も大丈夫かもしれない。」と思うことができました。

- ・「今楽しい。生きてるって実感しています。」という言葉に涙が出ました。  
「すてっぷ」って、すごいと思います。
- ・不登校を経験している方の話はとても参考になりました。今は楽しく過ごしているということに安心しました。
- ・昨年も貴重な経験談を聞かせていただきましたが、今年もとても良かったです。

## 6 【第3部】個別相談会について

主な参加ブース

- ・公的な支援  
教育支援センター「すてっぷ」「西すてっぷ」  
県立戸田翔陽高校内不登校児童生徒支援教室「いっぽ」
  - ・フリースクール、サポート校等
  - ・通信制・単位制高校
- 合計 17団体 (R4 16団体)

### ① アンケート結果

「とてもよかった＋よかった」＝100%

## 7 参加者が新たに知りたいこと（一部抜粋）

- ・不登校経験者の話を、現在不登校中の子供に聞かせてあげたい。
- ・子供と一緒に参加できる会があれば、親子で悲観的に過ごさないでいられたかもしれないなと感じました。
- ・シンポジウムでは、パネリスト（不登校経験者）の親の話も聞いてみたい。
- ・個別相談会では、いくつかの学校に話を聞くことができたが、もう少し時間があるとよかった。
- ・ビデオ撮影して、参加できなかった方々にも見せてあげたいと思いました。
- ・不登校対策などで、成功例や進化している自治体などの情報をもっと紹介していただき、自分自身学びたいです。

# 人権教育指導者研修会

～人としての尊厳をもち 生きる権利を守るために～

回	日 時	テ ー マ	講 師
1	11月 1日(水)	○高齢者の人権 「こころの健康とからだの健康」	社会福祉法人ばる 理事長 福本 京子 氏
2	11月 7日(火)	○同和問題と人権 「暮らしの中の人権」	埼玉県県民生活部人権・男女共同 参画課 講師 吉岡 秀樹 氏
3	11月13日(月)	○性の多様性 「性の多様性をめぐる人権教育 の課題」	埼玉大学基盤教育研究センター 准教授 渡辺 大輔 氏
4	11月24日(金)	○障害のある人の人権 「障害のある人の人権～誰もが 自分らしくあたり前の暮らしを するために～」	戸田市障害者基幹相談支援センター センター長 猪野 真由美 氏

場 所 戸田市文化会館3階 304会議室  
 時 間 午後2時～3時30分(受付は午後1時30分から)  
 対象・定員 市内在住・在学・在勤者  
 ・会場での受講 15名 先着順  
 (他に市職員、市人権教育推進協議会会員等参加あり)  
 ・オンデマンド(講座終了後、撮影動画配信)による参加  
 (期間限定・申込者限定公開)

認定単位数 4単位

申込方法 右下の二次元コードまたは電話・メール・FAXにて下記まで  
 10月2日(月)8時30分から申し込みを開始します。電話またはメールでの  
 お申込みの際は、講座名・氏名・年代・電話番号・受講資格(市内在住・在勤・在  
 学のいずれか)受講方法(会場参加またはオンデマンド視聴)を明記してください。

主 催 戸田市 戸田市教育委員会 戸田市人権教育推進協議会



生涯学習マスコット マナビィ

## 【お申し込み・お問い合わせ先】

戸田市教育委員会生涯学習課 (戸田市民大学事務局)

電 話 048-441-1800 (内線 308)

F A X 048-432-9910

メール simin-daigaku@city.toda.saitama.jp

受講に際し配慮が必要な方はお申込み時にお知らせください。

申込はこちらから!



<https://www.city.toda.saitama.jp/soshiki/375/kyo-syogaigaku-jinkenkyoiku.html>